

# 北中通信

- ・【創造】疑問をもとに生きて働く知恵を創り出し、表現する
- ・【友愛】他人の気持ちを想像し、人のために尽くす
- ・【誠実】誠実に自分の役割を果たす
- ・【健康】強い心と体をもち自分を信じて挑戦し続ける

No.4 「修学旅行は、生き方を学ぶ旅」

2017/5/30 文責:校長 荻野 桂司



5月24日(水)から26日(金)までの2泊3日で、第三学年は奈良・京都への修学旅行を実施しました。早朝4時45分、30名の生徒全員が遅れることなく北中に集合。大型観光バスで一路関西を目指しました。

一日目は、長野自動車道から中央自動車道を経由して奈良へ。法隆寺、東大寺を見学した後、夜7時前に京都市内の宿舎に到着。約640kmの長旅です。

二日目。小雨混じりの中、全員で金閣寺へ。その後は五班に分かれ、清水寺など京都の文化財を見学して回りました。日本の修学旅行生や海外からの観光客があふれる古都。予定のバスに乗るのも一苦勞です。

集合時間に遅れまいと智恵を絞ってコースを変更する班。携帯電話で到着の遅れを引率教員に予め連絡する班。時間を守る意識や仲間への気配りに、生徒の成長がうかがえました。

三年生の修学旅行は、日本の歴史や文化に触れることが大きな目的の一つですが、もう一つ生徒たちに学んでほしいものは、「**考える力と行動力で困難な課題を乗り越えていく、大人としての生き方**」です。

三日目。バスの中での帰校式で、私は次のようなメッセージを三年生に送りました。

「往復1200km以上の距離を運転するには、体力と確かな運転技術、そして安全への集中力や責任感が不可欠です。今回の修学旅行では、これらを常に自己管理されているバスのドライバーさんから、プロとしての生き方を教えていただいたのではないのでしょうか。」

ガイドさん、添乗員さん、ホテルのスタッフの方々等、さまざまな大人との出会いを通して、**社会人として自立するヒント**を何か感じられたとしたら、さらに思い出に残る修学旅行になることは間違いありません。

※裏面に三年生の旅行の感想を紹介します。

# 「千一北中」航海中！（5月編）

## 三年生の旅行の感想から



「バスに乗る前にしっかり先生方や保護者の方に『いってきます』とあいさつが出来たので良かったです。…法隆寺では…一つ一つの木材の使い方に日本独特の風情があり、昔の人たちの智恵と努力は本当にすごいと思いました。」 「ガイドさんが詳しく地名の由来や説明をしてくれて、初めて知ることばかりで勉強になりました。」 「京都のバスはみんなが親切で、私も心がけたいと思いました。京都の人はみんなが優しく道を教えてくれました。」

## 二年生は東京修学旅行、一年生は富岡製糸場校外学習へ



5月26日（金）は、二年生は東京へ出かけ上野公園を起点に班別で都内を見学しました。また、一年生は富岡製糸場へ出かけ世界文化遺産（絹産業遺産群）に関する学習を行いました。

二年生の感想の一部を紹介します。

「人まかせにしないことの大切さを学べた。予定を立てても時間をおだにしてしまうこともあったので、予定を立てることの大切さを学ぶことができた。」 「科学博物館で知った知識は普段から理科などでも使える…東京に行って分かったことがたくさんあるので、それらを生かして色々なことに挑戦したい。」

## 第一回廃品回収へのご協力、ありがとうございました！



5月20日（土）に実施した第一回廃品回収では、地域の皆様やPTA会員の皆様にたいへんお世話になりました。

当日は、初夏らしい青空のもと、小野地区の皆様のご協力によりスムーズに古紙や空き缶等を回収することができ、トラック数台分にもなる大量の廃品が集まりました。

今回の収益金は教育振興会費用として生徒の大会輸送費等に活用させていただきます。今後とも、ご支援・ご協力をお願いいたします。

## 6月の行事予定

- 6月6日（火）少年の主張校内大会〔1, 2校時〕
- 6月8日（木）玉ネギ収穫作業〔2年生：5, 6校時〕
- 6月14日（水）、28日（水）スクールカウンセラー来校日
- 6月22日（木）心臓検診〔1年生〕  
第一回学校保健委員会〔小・中合同：15:10～〕
- 6月26日（月）～29日（木）部活休止（定期テスト前のため）
- 6月29日（木）～30日（金）定期テスト（30日は部活あり）



本通信に関するご意見・ご要望等は、生徒を通じて校長・荻野までお届け下さい。電話・Fax等でも結構です。

Tel 62-3009/Fax 62-6909